

平良地区まちづくりスローガン

# 「つどいあい、ふれあい、 助けあう、平良のまち」



## コミュニティ平良

編集、発行  
第32号  
令和6年3月1日  
平良地区コミュニティ広報部  
問合先 31-1251  
(平良市民センター)

### 第34回平良地区夏祭り



8月5日(土)猛暑の中、4年ぶりに令和5年度夏祭りが開催されました。17時のオープニングセレモニーに続いてステージでは平良っ子をはじめ色々なチームが、日ごろの練習成果のダンスパフォーマンスを力強く元気に演じられ、たくさんの拍手をもらっていました。当日は3,000人を超える来場者で、飲食物などの各ブースはどこも長蛇の列で売り切れが出るほど大盛況でした。小学校PTA、町内会、地域、各種団体の皆様方の様々なご協力により素晴らしいお祭りとなりました。



### 花の植栽

6月11日(日)と10月28日(土)にさくらのおか公園の除草作業を実施しました。6月は平良地区の方や平良小学校からも校長先生・教頭先生・教員の方々も参加頂き、男女合わせて、約34名で作業出来ました。10月も総勢30人を超える人が集まり9時30分過ぎ作業を開始。地区の有志の協力により既に刈られた法面部分の草や小枝、葉等をゴミ袋に詰め込む作業を行いました。作業後にまた公園内の落ちた公園内を見渡すとすっきりして最適な状態になつたと実感しました。



### 夏休みラジオ体操

6月3日(土)、晴天の中、西広島バイパス上平良交差点から速谷神社に向かう国道433号線の約100mの区間、「マイロード」の両側の歩道で「春の植栽」が行われました。参加者は30名で、日々新花の苗を歩道の植え込みスペースに植え付けました。当日は風が強かったため、雑草除けのビニールの敷き込みに少々手こずりましたが、参加者は役割分担をして、ビニールの穴あけ、苗の植え込み、水やりを行い、約1時間半で作業を終了しました。また、11月8日(水)には「秋の植栽」を実施しました。平良小学校5年生児

8月は朝6時半でも汗が出る暑さの中、毎日自転車で来てくれる1、2年生の親子。1年ぶりの再開の方々。子ども達のハンコ押しか楽しみに参加して、笑顔で終える事ができました。

童、先生、コミュニティ関係者総勢110人を超える大人数で、歩道の植え込みに白や黄色のパンジー・チューリップの球根を、プランターにはスノーボールを心を込めて手際よく植えました。中には、花や球根を植えるのは初めてといふ児童もいましたが、笑顔で楽しそうに作業をしていました。来年の春にはきっとたくさんの花が咲いて、付近を通行される皆さんを癒し楽しませてくれることでしょう。

令和5年度のサンサンひろばの活動をお伝えします。4月には、認知症についての講話、5月には、ゴキブリ団子作り講習会、紫外線と肌のケアについてのお話、7月には熱中症についての講話、9月にはミニ敬老会を催し、おはなしスタジオによる松尾芭蕉の「奥の細道」の紙芝居などを鑑賞、11月には干支の押し絵作り、高齢者の交通安全についての講話、12月にはクリスマスマスプレゼント抽選会も行つて、大いに盛り上りました。1月には、午前のサロンと午後の百歳体操共に、新年会を催し、お年玉としてサロンの無料参加券を配り、女性会お手製のせんざいに舌鼓を打ちました。勿論、ラジオ体操、血圧測定、脳トレ、折り紙なども、今迄通り続けております。サンサンひろばは、これからもサロンや百歳体操などの活動を通して、平良地区の皆さんのが気軽に寄り合える場になることを、願っています。この記事を



### 交流ウォーキング

原則毎月第4曜日の9時30分から、平良市民センター周辺約6kmをウォーキングしていきます。参加費は50円です。生活習慣病の予防や肥満防止のため歩いてみませんか?

### さくらのおか公園の除草作業

童、先生、コミュニティ関係者総勢110人を超える大人数で、歩道の植え込みに白や黄色のパンジー・チューリップの球根を、プランターにはスノーボールを心を込めて手際よく植えました。

令和5年度のサンサンひろばの活動をお伝えします。4月には、認知症についての講話、5月には、ゴキブリ団子作り講習会、紫外線と肌のケアについてのお話、7月には熱中症についての講話、9月にはミニ敬老会を催し、おはなしスタジオによる松尾芭蕉の「奥の細道」の紙芝居などを鑑賞、11月には干支の押し絵作り、高齢者の交通安全についての講話、12月にはクリスマスマスプレゼント抽選会も行つて、大いに盛り上りました。1月には、午前のサロンと午後の百歳体操共に、新年会を催し、お年玉としてサロンの無料参加券を配り、女性会お手製のせんざいに舌鼓を打ちました。勿論、ラジオ体操、血圧測定、脳トレ、折り紙なども、今迄通り続けております。サンサンひろばは、これからもサロンや百歳体操などの活動を通して、平良地区の皆さんのが気軽に寄り合える場になることを、願っています。この記事を

### サンサンひろば・百歳体操

平良小学校児童の登下校時に

子応援団の皆さんに児童の見守りや声かけをしていただいています。

ご協力に感謝し、心より敬意を表します。ありがとうございます。

長く続いたコロナ禍は、今年度当初に感染症法上の位置付けが5類に変更され、ようやく常モードに戻ったようです。平良地区

コロナ禍は、今年度当初に感染症法上の位置付けが5類に変更され、ようやく常モードに戻ったようです。平良地区

コミュニティが計画した事業は、すべて無事にやり遂げることができました。皆さんのおかげだと感謝しています。来年度も、引き続き充実した楽しい事業を実施したいと考えておられますので、より一層のご支援を賜りますようよろしくお願ひいたします。

### 編集後記



### 登下校の見守り

## ・・・・・グラウンド・ゴルフ大会・・・・

体育部主催のグラウンド・ゴルフ大会が6月17日(土)晴天の中、平良市民センター前の大之木公園で行われました。田中会長、宮浦体育部長の挨拶後、参加者24名(4名×5チーム、ファミリー×1チーム)は田坂・向井スポーツ推進委員の指導による準備体操で身体をほぐし、ルール説明後スタートしました。各自好きな色のボールを取り、ゴルフホールポストめがけ、ナイスショット有、オーバー、チョロ有で行ったり来たり、1ラウンド終了後、水分補給の休憩を取り、2ラウンドのプレーを行いました。ホールインワンは2名の方が達成され、団体、個人、BB他の表彰を行いました。参加者の皆さんには体調不良者も出ることなく、無事大会を終了することができました。



## ・・・・・チャレンジ防災 in 平良2023・・・・

チャレンジ防災 in 平良2023が9月2日(土)午前10時から、平良市民センター3階の大研修室等において、地区コミュニティの関係役員及び多数の町内会長等の出席のもとで開催されました。その内容は防災講座と避難所設営訓練で、防災講座は市役所危機管理課の中田さんから「避難所自主防災～どうする避難～」をテーマとして、防災の基本と避難所運営について、消防署員との阪神淡路大震災の支援派遣等の数多くの体験を含め、大変分かり易い内容の話を聞きました。また、避難所設営訓練は「大鍋での炊き出し」「マンホールトイレ・テントの設営(駐車場内)」及び「段ボールベッド・簡易テント・簡易間仕切りの設営(大研修室内)」の3班に分かれて行われました。酷暑という厳しい環境の中、説明書と首っ引きで参加者全員が汗まみれとなりながら、貴重な体験をしました。最後に炊き出しの包装食袋ごはんを実食して、散会となりました。



## 平良地区交流ウォーキング・・・西国街道を歩こう・・・

絶好のウォーキング日和となった9月30日(土)、平良地区コミュニティ主催の「西国街道を歩こう」と題して平良地区交流ウォーキングが開催され、市民関係者合わせて35人が平良市民センターに集合しました。初めにスポーツ推進委員からコース、ウォーキングの心構えなどの説明がありました。それから十分な準備体操をして9時半過ぎ佐方方面に向かって出発しました。9月の終わりと言っても例年になく残暑が厳しい中を、コース沿いの洞雲寺・街道松等の名所、旧跡見ながらのウォーキングを楽しみ、たくさんの汗をかき11時過ぎ無事センターに帰りました。

## 文化講演会・・・エコマジックショー・・・

10月15日(日)平良市民センターまつりでエコマジシャン・ミヤモさんによる「エコマジックショー」が開催されました。マジックを通した環境・エコの講義に子どもから大人まで楽しく学ぶことができました。



## 第17回ふれあいコンサート・・・ほのぼのコンサート・・・



11月12日(日)午後1時30分より、平良小学校体育館にて、4人組のもりみつ音楽隊をお迎えして、第17回平良地区ふれあいコンサートが開催されました。天候にも恵まれ多くの方にご来場いただきました。第一部はヴァイオリン・筝・ピアノの演奏、休憩を挟んでの第二部はヴォーカルとピアノの演奏で、幅広い世代が楽しめるプログラムでした。アンコールも含め、息の合った演奏に会場は大いに盛り上りました。

## ・・・・・野山散策～プチ登山&お楽しみ～・・・・

11月25日(土)に平良市民センターからつゆ太郎を目的地とした、野山散策が行われました。参加者はスタッフを含めた30名で、9:30に市民センターに集合して、準備運動とストレッチを行い、9:50に出発しました。今回の野山散策では、熊の目撃情報がないコースを選びましたが、念のため事前に熊よけの鈴が参加者全員に配布され、速谷神社でのトイレ休憩の後、各自で鈴が鳴るところに装着して熊を近寄らせないようにする作戦で、最後まで熊と遭遇する事はありませんでした。目的地のつゆ太郎には11:15頃到着して、ケガ等の大事もなく12:30に市民センターに帰ってくる事ができました。市民センターではガンバルMANの方がカツカレーを作ってください、参加者の帰りを今か今かと待っていてくださいました。



## ・・・・・室内ボッチャ大会～・・・・

12月10日(日)、平良市民センターで、ボッチャ大会を開催しました。聞きなれない名前のスポーツですが、年齢や体格に関係なく誰でも簡単でルールが覚えやすく、廿日市市のスポーツ推進委員が普及に努めているニュースポーツの一つです。参加者は、予定の人数を超えて35人が集まり、家族・兄弟・友だち同士など3人一組の計12チームがトーナメント戦を行いました。幼子の思いもよらないスーパーショット、高齢者の狙い定めた正確なショットなどに歓声が会場に響き最後まで熱気あふれる大会になりました。



## ・・・・・冬のぐるっとウォーキング・・・・



12月23日(土)、平良地区コミュニティ主催の平良地区交流ウォーキングが開催され厳しい冷え込みの中25人が平良市民センターに集合しました。初めにスポーツ推進委員からコース、冬のウォーキングの心構えについて説明がありました。それから十分な準備体操をして10時過ぎ平良市民センターを出発しました。串戸沖の海を見ながら住宅地をぬけてバイバスを越え市民センターに戻る延長5.5kmのコースを、速い人たちは1時間30分で、ゆっくり組も含めて12時までに全員元気に市民センターに戻っていました。

## ・・・・第12回平良地区どんど祭り・・・・

今年一年の無病息災、家内安全を願う平良地区「どんど祭り」が1月13日(土)平良小学校グランドであります。地域の人や平良小児童ら約800人が参加しました。今年も立派な「どんど」が地域の皆さんの協力により組み立てられ、各家庭からしめ縄やお札などの正月飾り、平良小児童らの書初めを飾り付けました。



午後1時、辰年生まれの男女、平良小児童らが揃いの法被姿で一斉点火すると、とんどに火が入り、能登半島地震の復興の願いのものせて、青竹は「パンパンパン」とはじけ、炎は青空に向けて勇壮に燃え上りました。廿日市市消防団廿日市分団の方々に見守って頂く中で行事は順調に進行し、「どんど」の火で竿竹の先に餅を挟んで焼く人、女性会の皆さんによる「ぜんざい」やお神酒をいただく人と、「どんど」を囲んで多くの人とふれあい笑顔の輪ができ、正月の伝統行事を楽しみました。

今年一年が良い年であります様に!!

